

とちぎ米産地だより～8月号～

<とちぎ米に関する情報をみなさまにお届けします！>

第101号 令和2年8月12日
発行者:JA全農とちぎ 米穀課

令和2年産とちぎ米 すくすくと成長中！

とてもジメジメした夏がやってきました。新しい生活様式になり、マスク等の感染防止策をしながらの生活となっていますが熱中症にも十分に注意していかなければいけませんね。

この写真は5月に田植えを行った田んぼの様子です。三か月でこんなにも大きく成長しました！今年の7月の天気は冷涼であることに加え降水・曇りの天気が続きました。例年より少し遅れましたが今年も出穂しました。これから夏の日差しを浴びて秋の収穫時期に向かってどんどん成長していくことでしょう！



こちらは茎の中で穂が成長しているときの様子です。茎の真ん中のところをよく見ると、まだ白い状態の穂が確認できています。長さは5.5cmです。(7/20)



水稲はこのような流れで成長していき、いよいよ終盤戦に入ります。出穂期を迎えた後は成熟期まで穂に栄養を蓄えて黄金色の稲らしい姿になります。

農業豆知識



栃木県 とちまるくん

7月は記録的な日照時間の少なさとなりましたが、生育は平年並みとなっております。このまま今年の夏は日照が少なるかと思いきや、8月は猛暑が予想されています。

8月の高温が続くと、胴割れ粒や、白未熟粒が発生しやすくなります。胴割れ粒は、出穂後10日間、白未熟米では20日間以内に高温に遭うと発生しやすくなります。これらは、間断かん水を行ったり、適期収穫をしていくことで発生を軽減することができます。また、高温が続くと普段よりも生育が早まり収穫が遅れやすくなります。全農とちぎでは、適期収穫ができるように組合の方々に情報をお届けしてまいります。



↑ 胴割れ粒
横に亀裂のようなものが入っている

7月下旬 う米う米CPの抽選会が行われました！



先日、「う米う米キャンペーン2020」の抽選会を行いました。たくさんのご応募をいただいた中から抽選で450名様に豪華賞品をお送りします。これを機にとちぎのお米をたくさん食べてもらえると嬉しいです。今年もたくさんのご応募ありがとうございました。



**応募総数
21940件！**



かつどうきろく Part3



2019.8月開催 縁日風料理

夏祭りの気分が味わえるような料理を作りました。今年は花火大会等も中止が多いので料理で夏祭りを楽しむのも良いですね！！



2019.10月開催 稲刈り体験

JAなす南のご協力で晴天なか貴重な体験ができました。稲が大きくて鎌で切るのが大変でした！



活動再開します！！



もぐもぐごはん部☆オンライン

8/7に新しい生活様式に合わせた活動として、Zoom(ズーム)というアプリを使ってオンラインで活動を行いました。パソコンで顔を合わせ、親子で一緒にクイズに答えたり、カレーを食べました！詳しい内容は次号でご紹介したいと思います。

興味をお持ちの方は**もぐもぐごはん部**で検索！！

※ 問い合わせ先 ※

◆内容に関するご意見、ご質問、ご感想も、是非お寄せください。

JA全農とちぎ 米穀課 電話:028-616-8820 FAX:028-616-8828